

第 29 回 (2022 年度) 政治思想学会 研究大会プログラム

日程：2022 年 5 月 21 日 (土)、22 日 (日)

会場：明治大学・駿河台キャンパス

統一テーマ：政治思想と環境

◆5 月 21 日 (土)

【09：30～】 受付：明治大学駿河台校舎リバティタワー 1 階 1012 教室前

【10：00～12：00】 シンポジウムⅠ：パンデミックと政治

会場：リバティタワー 1 階 1012 教室

司会：木部尚志 (国際基督教大学)

報告：武田宏子 (名古屋大学) 「国民と棄民の間——パンデミック下での統治性」

平川秀幸 (大阪大学：非会員) 「危機における科学と政治——可謬主義のガバナンスと政治の責任」

討論：田中智彦 (東洋英和女学院大学)

【12：10～13：10】 休憩／理事会

会員控室：リバティタワー 7 階 1075 教室

理事会会場：リバティタワー 8 階 1084 教室

【13：20～15：20】 国際シンポジウム

会場：リバティタワー 1 階 1012 教室

講演：Simon Caney (University of Warwick)

“Justice in the Anthropocene”

討論：小林卓人 (早稲田大学)

【15：40～18：20】 シンポジウムⅡ：環境と自己像

会場：リバティタワー 1 階 1012 教室

司会：川添美央子 (慶應義塾大学)

報告：梅川佳子 (中部大学) 「チャールズ・テイラーにおける個人と環境」

齋藤公太 (神戸大学) 「「国体」と「風景」：明治期日本の自己像と環境」

宮本万里 (慶應義塾大学：非会員) 「ブータンの開発政策にみる「環境に優しい我々」

像とそのゆらぎ：信仰と暮らしのはざまから」

【18：20～19：00】 総会／研究奨励賞表彰

会場：リバティタワー1階 1012 教室

◆5月22日（日）

【09：00～】 受付：リバティタワー1階 1012 教室前

【09：30～12：20】 自由論題報告

第1会場

会場：リバティタワー7階 1073 教室

司会：大澤 麦（東京都立大学）

報告：

[09：30～10：20]村田 陽（日本学術振興会特別研究員）「哲学的急進派とアテナイの民主
政——19世紀ブリテンの「古代—近代論争」を手がかりに」

[10：30～11：20]小田 英（日本学術振興会特別研究員）「抵抗権論としてのグロティウスの『捕獲法論』」

[11：30～12：20]崔 民赫（東京大学大学院）「「日本維新の革命」と「道理」——有賀長雄の歴史社会学と憲政論」

第2会場

会場：リバティタワー7階 1074 教室

司会：山岡龍一（放送大学）

報告：

[09：30～10：20]大工章宏（東京大学大学院）「自由市場と再配分制度への手続的リバタリアニズムからの検討」

[10：30～11：20]齊藤 尚（北海道大学）「卓越主義リベラリズムと環境徳倫理学の接合：塩野谷祐一の福祉国家思想を中心に」

[11：30～12：20]岸見太一（福島大学）「身体性と入国管理の政治理論——なぜ法制度だけではだめなのか」

第3会場

会場：リバティタワー8階 1083 教室

司会：鍋木政彦（九州大学）

報告：

[09:30~10:20]大村一真（同志社大学大学院）「ハーバーマスと生活世界の植民地化」

[10:30~11:20]水谷 仁（名古屋経済大学）「政治と生をめぐるヘルマン・ヘラーの政治思想」

[11:30~12:20]和田昌也（同志社大学）「フランスにおけるアーレントの受容——アロン、ルフォール、タッサンの解釈を中心に——」

第4会場

会場：リバティタワー8階 1085教室

司会：萩原能久（慶應義塾大学）

報告：

[10:30~11:20]鈴木知花（函館大学）「生の脆弱性における不平等をなくす——リベラリズムとケアの倫理の統合からみえてくる可能性」

[11:30~12:20]施 光恒（九州大学）「ポスト・グローバリズムの世界秩序の探求——カール・ポパーのナショナリズム論に対する批判的検討を手がかりとして」

【12:30~13:40】 休憩／理事会

会員控室：リバティタワー7階 1075教室

理事会会場：リバティタワー8階 1084教室

【13:40~14:00】 総会

会場：リバティタワー1階 1012教室

【14:00~16:40】 シンポジウムⅢ：人新世の政治思想に向けて

会場：リバティタワー1階 1012教室

司会：井上 彰（東京大学）

報告：馬路智仁（東京大学）「島嶼海の主権を求めて——太平洋の自然環境と歴史叙述」

田中将人（早稲田大学）「人新世の正義論——なぜ将来世代を気遣うのか」

福永真弓（東京大学：非会員）「魚のまなざす海：多種間の政治と人間であること」

※新型コロナウイルスの感染状況および開催校の会場貸出基準などに鑑み、研究企画委員会および理事会にて慎重に対応を検討した結果、研究大会自体は現地開催で実施することとなりました。ただし、懇親会の開催は残念ながら見送らせていただきます。また今後の感染状況次第では開催形態等について緊急の変更がありえますので、ご了承下さい。

※所属大学・機関が発行する eduroam の ID とパスワードをお持ちで、所属大学・機関において eduroam 無線 LAN 接続設定を済ませている方は、明治大学にてインターネット接続が可能です。ID とパスワードは所属大学・機関毎の発行になりますので、あらかじめ所属機関にご確認ください。この条件に当てはまらない方は、大会当日の wi-fi 接続はできません。当日は報告資料やプログラムのコピー配布を行いませんので、各自前もってダウンロード・プリントアウトしてお持ちください。